

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社コクヨロジテム	代表取締役社長	小柴隆之	大阪府	運輸業	https://www.kokuyo-logitem.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先や物流業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷降ろしの削減、付帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	②	予約受付システムの導入	トラックの予約受付システムを導入し、荷待ち時間を短縮します。
3	A	③	パレット等の活用	パレット・カゴ台車・折り畳みコンテナ・通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
4	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	発荷主として貨物を発送する場合に、物流事業者や着荷主の準備時間を確保するため、入出荷情報を早めに提供します。
5	A	⑬	発注量の平準化	荷待ち時間を短縮するとともに、運行効率を向上させるために、曜日波動や月波動等の繁閑差を平準化します。
6	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
7	B	④	下請取引の適正化	運送契約の相手方の物流事業者に対して発注をする際、下請法を遵守します。
8	C	①	契約の相手方を選定する際の法令順守状況の考慮	契約する物流業者を選定する際には、関係法令の順守状況を考慮します。
9	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業時には、労災を防止するため、安全な作業手順の明示・安全通路の確保・足場の設置等の対策を講じます。
10	F	①	独自の取り組み	物流現場における生産性を向上させるために、AIや先進的なIT機器類等を積極的に研究検討・導入することに努めます。

PR欄	当社は、コクヨ株式会社の100%子会社として、「感動納品」をモットーにお客様へオフィス家具をお納めする事業活動を通じて世の中の役に立つことを目標に、日々尽力しております。
-----	---